

教育のぼりべつ

令和7年
7月1日
No.46

発行：登別市教育委員会 Tel. 0143-88-1100 〒059-0014 登別市富士町7丁目33番地

『みんなで力を合わせた運動会』

6月7日(土)・14日(土)市内小学校の「運動会」が開催されました。

富岸小学校では、多くの保護者や地域の方が応援に駆け付け、声援・拍手を送る中、子どもたちは、どの競技にも全力で取り組み、日頃の練習の成果を大いに発揮していました。新入生も楽しい一日となりました。

スローガン【一人一人かがやく、
笑顔いっぱいの運動会】



徒競走（6年生）



大玉ころがし（3年生）



玉入れ（1年生）

泥んこになりながら 田植え体験

6月7日(土)幌別中学校区の地域教育協議会事業主催による「田植え体験」がふれあい農園で実施され、参加した小学生は泥んこになりながら作業に取り組んでいました。貴重な農業体験を通して地域の方々と子どもたちのふれあいの輪が広がりました。秋には、たくさんのお米が収穫できることを期待しています。

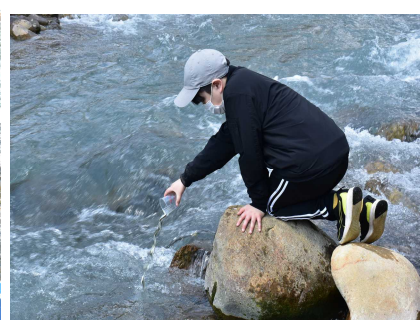


「さけの稚魚放流体験」

地域学校協働本部事業

4月26日（土）いぶり中央漁業協同組合登別さけ・ますふ化場の協力のもと、登別中学校区地域教育協議会主催による自然ふれあい体験事業として「さけの稚魚放流体験」が実施されました。当日は、登別小学校の児童24名と幼児、保護者やボランティア21名が参加しました。まず始めに、ふ化場で「さけ」についての詳しい説明を受けた後、ふ化場の方々が受精させて育てたさけの稚魚にえさを与える体験をしました。その後、登別川に移動し、さけの稚魚を放流しました。子どもたちは、さけの生態はもとより、生命の大切さを学ぶよい機会となりました。

貴重な体験を通して地域の方々と子どもたちのふれあいの輪が広がる有意義な一日となりました。



「第42回 登別市少年の主張大会

兼令和7年度少年の主張胆振地区大会予選会」

6月2日（月）緑陽中学校を会場に、第42回登別市少年の主張大会が開催されました。

札幌市白石区から参加した特別発表の中学生2名と市内5中学校、登別明日中等教育学校（前期課程）の計6校から選出された10名の生徒が自らの体験を織り込みながら、課題意識をもった素晴らしい発表をしました。審査の結果、今年の最優秀賞には、『熊が舞う地、登別』

を主題に、伝統芸能「熊舞」の現状とこれからについて自らの思いや考えを堂々と主張した、登別中学校3年生の宮下蒼生さんが選ばれ、7月に開催される胆振地区大会に登別市代表として出場します。

また、最優秀賞の宮下さんと優秀賞の外山さんは、10月に開催される札幌市白石区中学生の主張大会に特別発表者として参加します。＊今年度の入賞者は、次の通りです

最優秀賞	みやしたあおい 宮下蒼生	登別市立登別中学校 『熊が舞う地、登別』
優秀賞	とやま 外山ひより	北海道登別明日中等教育学校 『子どもが子どもらしく生きていける社会へ』
奨励賞	きむらさき 木村咲喜	登別市立幌別中学校 『ファッションロスを減らしていくために』
特別賞	たかはしはると 高橋遥翔	登別市立鷺別中学校 『一本のストーリーが変える未来』



最優秀賞に選ばれた宮下さん

それぞれの目標に向かって 夏の中体連開幕！

5月31日（土）のソフトテニスを皮切りに、登別市総合体育館など西胆振のスポーツ施設で、胆振・全道・全国大会へとつながる令和7年度西胆振中学校体育大会（夏季）が開催されました。

これまで取り組んできたスポーツ活動の集大成ともいえる同大会。それぞれが目指す目標に向かって、チームメイトや指導者、保護者などからの熱い声援を背に、日々の練習の成果を発揮していました。

登別市地域クラブ

クライム ベアーズ

Climb Bears躍動！！

これまでの中学校体育大会は、中学校単位（合同部活動を含む）でのみ出場が認められていましたが、国が進める「学校部活動の地域展開」に合わせ、令和5年度以降、地域のスポーツクラブ等でも出場できるよう参加資格が緩和されており、多くの市立中学校生徒が参加する「登別市地域クラブ（愛称 Climb Bears）」も出場しています。

少子化により、中学校部活動の存続が危ぶまれるなか、中学生が希望する活動に継続的に取り組むことができるよう一般財団法人登別市文化・スポーツ振興財団が設立した『登別市地域クラブ』。市立中学校の生徒が、さまざまな種目ごとに一つのチームとして、日ごろから学校の垣根を越えた活動をしています。

地域クラブでは、8月に新たに「バスケットボール（男女）」と「バレーボール（女子）」の活動開始を予定しているなど、年々活動の幅を広げており、将来的には、他の部活動も全て地域クラブへの移行を目指しています。地域の方々に指導を担っていただくなど、地域に支えられながら活動している登別市地域クラブ。登別市の将来を担う子どもたちのためにも、引き続き皆さんのご理解ご協力をお願いします。

登別市地域クラブ

▶対象 市立中学校の生徒

▶活動種目（6月末時点）

- ・サッカー・軟式野球・ソフトテニス・卓球
- ・バレーボール（男子）・合唱

※8月から、バスケットボール（男女）とバレーボール（女子）の活動開始予定

※その他、陸上競技やバドミントン、吹奏楽等についても、活動開始に向けて調整中。



登別市地域
クラブ HP

市立中学校及び登別市地域クラブの主な成績

種目	成績
陸上競技	男子 110 m H 1 位 内藤 羽琉（緑陽中3年）
	男子 4 × 100 m R 3 位 緑陽中学校
	女子 800 m 1 位 川田 結音（幌別中1年）
	女子 1500 m 1 位 川田 結音（幌別中1年）
	女子 100 m H 1 位 長田 愛夢（幌別中1年）
バドミントン	男子 ダブルス 準優勝 湯浅 昇真（鑑別中3年） 湯浅 純真（鑑別中3年）
	団体（男子） 3 位 鑑別中学校
	//（女子） 3 位 鑑別中学校
ソフトテニス	団体（男子） 優勝 登別市地域クラブ
	//（女子） 準優勝 登別市地域クラブ
	個人（男子） 優勝 佐々木 連（登別市地域クラブ（緑陽中）） 八重樫一朗（//（//））
	//（女子） 優勝 渡辺菜々美（登別市地域クラブ（鑑別中）） 千葉 未遥（//（//））
	バスケットボール 男子 準優勝 緑陽中学校・幌別中学校合同チーム 女子 準優勝 緑陽中学校
サッカー	優勝 登別市地域クラブ
軟式野球	3 位 登別市地域クラブ
卓球	団体戦（男子） 準優勝 登別市地域クラブ
バレーボール	男子 準優勝 登別市地域クラブ
	女子 3 位 幌別中拠点部活動（幌中、西陵中、鑑中、登中）



西胆振大会を制したサッカーチーム



勝利に向けて監督の指示に耳を傾ける
野球チームナイン

「春の遠足」を実施 楽しい一時を過ごす

5月16日（金）若草小学校・幌別小学校で「春の遠足」が実施されました。若草小学校の4年生は「亀田記念公園」を訪れ、川遊びや追いかけっこなどをしていっぱい遊び、美味しいお弁当を食べ、楽しい一日を過ごしていました。



2,532名の子どもたちで新年度スタート！！

4月7日（月）・8日（火）に、市内全ての小中学校で入学式が行われました。今年度の新入生は、小学校が前年度より34名減の236名。中学校が19名増の296名でした。在校生を合わせた児童・生徒数は、小学校1,677名、中学校855名となり、94名減の合計2,532名で新年度をスタートしました。

本年度の各学校の児童生徒数（5月1日現在）

小学校名	児童数	前年比	中学校名	生徒数	前年比
鶯別小学校	184名	-27	鶯別中学校	251名	+4
若草小学校	288名	-14	緑陽中学校	295名	+5
富岸小学校	341名	-14	幌別中学校	140名	-1
青葉小学校	244名	-5	西陵中学校	115名	+1
幌別小学校	255名	+13	登別中学校	54名	+4
幌別西小学校	241名	-10	合 計	855名	+13
登別小学校	124名	-9	小中学校合計	2,532名	-94
幌別東小学校閉校		-41			
合 計	1,677名	-107			



青葉小学校の入学式



登別中学校の入学式